

南つ子



令和7年度学校だより 11月号
11月17日発行
延岡市立南小学校 No13
文責：校長 甲斐憲一

稻刈り！

5年生が稻刈りを行いました。6月に植え付けた苗も「実るほど頭をたれる稻穂かな」の句のように、たくさん実をつけ、豊作のようでした。子どもたちは、一人一人鎌を手にして、JAの職員や地域の方々の指導をしっかりと聞いて作業を始めました。始めはぎこちない様子も見られましたが、すぐに慣れてスムーズに刈ることができ、体験の大切さを強く感じたところでした。手刈り以外は大きなコンバインが登場し、あっという間に刈り取っていました。大型機械のすごさにも圧倒された稻刈りでした。お手伝いいただいた関係の皆様、ありがとうございました。



【脱穀作業をする5年生】

旭化成柔道部による体育支援

旭化成柔道部の地域貢献の一環として、体育の授業の支援を行っていただきました。マット運動の準備運動や回り方の支援等を、フィジカルコーチの守田さんや、なんとリオ・東京オリンピック金メダリストの大野将平コーチにも参加していただき、行っていただきました。さらに九州医療科学大学の学生も参加し、子どもたちへのアドバイス等を行っていただきました。子どもたちの意欲的に取り組み姿がとても印象的でした。最後には私の無理なリクエストにも応えていただき大野選手に柔道の受け身である「前回り受け身」の模範もしていただきました。メダリストとふれあう充実したマット運動になったようです。



【支援する大野コーチ】



保育園との交流会

みなみ保育園と1年生が交流学習を行いました。1年生がグループごとに各教科のことについてわかりやすく発表をしながら、学校の様子を園児に伝えていました。園児は椅子に座ってしっかりと話を聞くことができ、とても立派でした。発表等が終わると一緒にじゃんけんゲームなどを楽しんでいました。

みなみ保育園の園児に「楽しかったですか？」と尋ねるとみんな「楽しかったです」と答えていました。1年生にとっても園児にとっても楽しい時間になったようです。4月の入学が待ち遠しいですね。



【園児の前で発表する1年生】